報　道　発　表

令和８年６月 16 日（火）
東北農政局
東北森林管理局
東北地方整備局
東北運輸局
東北地方環境事務所

東北地方におけるツキノワグマ出没・被害対策オンラインセミナー（６月 24 日）の開催について

1.　令和７年度以降、ツキノワグマの人里侵入による人身被害が増加・広域化し、死者数も過去最多となるなど、深刻な状況となっています。令和８年度も山菜採り中や生活圏・農業現場での被害が発生しており、引き続き細心の注意・警戒が必要となっています。初夏にかけては遭遇リスクが高まることから、生活圏や入山活動、農業現場や工事現場等での被害防止対策の徹底が求められています。
　このため、多くの皆様に、クマの特性や遭遇回避、被害防止等に向けた対応を知って頂くため、東北地方の国の関係機関が連携し、オンラインセミナーを開催いたします。

2.　日　時：令和８年６月 24 日（水）　10:00～12:00

3.　方　式：オンライン（Microsoft　Teams での配信）
　　（発信会場　東北農政局７階会議室）

4.　内　容：基調講演
　　第一部「東北でのクマとのすみ分けに向けて」
　　講師：茨城県自然博物館　館長　山﨑　晃司氏
　　野生動物管理学を専門とし、特にツキノワグマの生態や人身被害防止対策に関する研究・普及に長年従事。国・自治体の委員や現場指導等を通じ、クマの行動特性を踏まえた実効性のある対策の推進に取り組んでいる。
　　第二部「クマに対する防御姿勢の有効性
　　―クマ外傷の特徴と防ぐべき外傷とは―」
　　講師：秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座
　　医員　石垣　佑樹氏
　　外傷診療を専門とし、クマによる受傷事例を含む外傷対応の知見を踏まえ、現場で活用可能な防御姿勢や応急対応に関する情報発信に取り組んでいる。

　　行政機関からの対策内容等紹介
　　東北地方環境事務所、東北農政局、東北森林管理局、東北地方整備局、東北運輸局

5.　対象者：地域住民、入山者（登山・山菜採り等）、農林業・工事関係者、自治体関係者、関係機関　等

6.　主　催：東北農政局、東北森林管理局、東北地方整備局、東北運輸局、東北地方環境事務所

7. 参加方法：

(1) 申込方法

参加を希望される方は、以下の参加申込みフォーム（外部リンク）からお申し込みください。

【参加申込みフォーム】

https://forms.office.com/r/EgXhhw2zPr

【個人情報の取り扱いについて】

お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、本セミナーの運用に限り利用します。

(2) 申込期限

令和８年６月 22 日（月曜日）17 時 00 分

お申込みいただいた方には、開催日の前日に、登録されたメールアドレス宛に参加用 URL を送付いたします。

(3) 留意事項

参加用 URL の使用は本人限りとし、転送・公開はご遠慮ください。

録音及び録画はご遠慮ください。

8. 報道関係者の皆様へ

本セミナーに関して、取材を希望される場合には、東北農政局の【問合せ先】に前日までに連絡ください。

※　冒頭のみカメラ撮り可、カメラ撮り後はご退席願います。

※　日程等については予定であり、変更・中止となる場合がございます。

【記者発表会】青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【問合せ先】

東北農政局　農村振興部　農村環境　課長　菊池（きくち）　克美（かつみ）

代表電話 022-263-1111（内線　4131）

東北森林管理局　計画保全部　保全課　企画官　佐々木（ささき）　学（まなぶ）

電話　018-836-2035

東北地方整備局　総務部　総務課　建設専門官　佐々木（ささき）　学（まなぶ）

代表電話 022-225-2171（内線　2352）

東北運輸局　観光部　観光企画課　課長　阿部（あべ）　和行（かずゆき）

電話　022-791-7509

東北地方環境事務所　次長　二戸（にと）　治（おさむ）

電話　022-722-2876